

令和5年度第1回高梁・新見圏域保健医療対策協議会 議事概要

日 時：令和5年7月6日（木）14：45～15：45

場 所：高梁国際ホテルクリスタル中ホール

【開会：司会】

只今から、令和5年度第1回高梁・新見圏域保健医療対策協議会を開催いたします。本会議は、公開となっておりますので、ご了承ください。

開会挨拶につきましては、構成委員が令和5年度第1回高梁・新見地域医療構想調整会議と重複しているため、割愛させていただきます。

本日は、構成委員22名のうち21名がご出席です。高梁・新見圏域保健医療対策協議会設置要綱第6条の規定により、本協議会が成立しましたのでご報告いたします。また、4名の委員の方々がウェブ上でご参加くださいます。

【会長・議長等の選出】

※高梁・新見圏域保健医療対策協議会設置要綱第5条の規定により選出。

※会長に仲田永造委員、副会長に太田隆正委員、近藤隆則委員、戎委員を選出。

※仲田会長が議長に就任。

【議長挨拶】

高梁・新見圏域保健医療計画が、地域住民にとってよりよい計画となるよう皆様の積極的なご意見をよろしくお願いいたします。

【議題1】第9次保健医療計画の概要とスケジュール

○事務局説明

高梁・新見圏域は、少子高齢化、人口急減による深刻な過疎化が進展し、多様化する保健・医療・介護ニーズに対応できる資源や人材が不足している現実があります。

保健医療計画は、地域住民の健康と医療を確保するために、保健・医療・介護サービスが安定的に提供できるよう、施策の方向性を示すことを目的としています。保健医療計画の期間は、令和6年度から令和11年度までの6年間です。

保健医療計画に記載する項目の中で、特に心筋梗塞等の医療、救急医療、へき地の医療、在宅医療が、高梁・新見圏域の特徴的な重点課題であると考えています。保健医療計画の策定は、岡山県保健医療計画策定と呼応して進める予定です。

【議題2】高梁・新見圏域における現状と健康課題（重点課題）について

○事務局説明

1) 心筋梗塞等の心疾患の医療について

死因の標準化死亡比は、急性心筋梗塞が著しく高くなっています。それに対して、心筋梗塞の急性期治療や、回復期の心臓リハビリテーション医療を行う病院はありません。再発予防医療機関は6施設あります。

今後の検討事項は、狭心症と診断された方に対して、早期治療が受けられる医療体制の構築が必要であると考えています。ご意見をよろしくお願いします。

○議長

心筋梗塞等の心疾患の医療については、大きな課題と考えられます。医療体制の構築として、PCIのブランチメディカルシステムについて事務局から補足説明をお願いします。

○事務局

病院には、ブランチラボ（中央検査機に民間検査業者）の仕組みがあります。これを応用して、医療機関の施設の一部にPCIができる機能（専門医と施設）を持たせるというものです。

○委員

県南の心臓病専門医療機関の医師と話をしたところ、岡山県全体で急性心筋梗塞の死亡率が高いのは、データの的に問題があるのではという示唆がありましたが、いかがでしょうか。

○事務局

死亡診断書の正確さも影響していると考えられますが、標準化死亡比が高い状況は続いています。人口比率から年間200症例は発生していると推計されます。

○委員

急性心筋梗塞を発症した高齢者の予後は厳しいです。しかし、若い年代の患者は、3次救急医療機関に搬送され、急性期治療により回復し、地域の医療機関に逆紹介される症例もあります。

○議長

この地域で可能な対策として、P C I ブランチシステムの可能性を探りながら、三次救急医療機関への救急搬送体制について検討していく必要がありますが、いかがでしょうか。

○委員

救急搬送体制の課題は、行政として踏み込んでいく必要があると考えています。

また、治療だけでなく予防策が重要です。高梁市では、愛育委員や栄養委員の活動により、脳血管疾患の罹患率が低下した実績があります。住民の活動や啓発についても計画に盛り込んでいただきたいと思います。

○議長

医療体制と予防策の両面で検討していく必要があると思います。また、救護・早期の観点から、消防本部によるA E D等の講習会の実績はいかがでしょうか。

○委員

消防本部では、年間を通じて講習会等を実施しています。高梁市では、令和4年度開催回数41回、延べ678人の方が参加しています。

○委員

新見市は、昔から糖尿病の罹患率が高いと認識していましたが、急性心筋梗塞による死亡率が高いことを初めて知りました。糖尿病との関係や予防策はあるのでしょうか。

○委員

糖尿病は、心筋梗塞になるリスク因子です。予防的に心電図等で経過観察をしていく必要があります。

○委員

地域によって生活習慣が悪いとは考えにくいのですが、このあたりが明確になるとよいと思います。

○議長

ありがとうございました。他に何かご意見はございませんか。

それでは、2) 救急医療について事務局から説明をお願いします。

○事務局説明

2) 救急医療について

休日、夜間、時間外受診患者数及び救急車の受入件数をグラフで示しています。令和2年、令和3年は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響があると思えますので、令和元年の数値を参考にしてください。

圏外への転送搬送の割合は、高梁・新見とも国よりも高い状況です。初期救急、二次救急の体制や三次救急医療機関への搬送時間等の課題や解決策についてご意見をよろしくお願いします。

○議長

救急医療については、診療所が減少し休日当番医制度の維持も困難になっています。地域でできることを考えていく必要性があります。ご意見をよろしくお願いします。

○委員

病院に専門医がいない時点で、三次救急医療機関へ搬送することになっており、住民にも納得していただいています。

○議長

休日当番医制度を工夫することで、受診する患者の側にとってよい方法を検討したいと思いますが、新見市は、休日診療所があるのでしょうか。

○委員

新見市では、休日診療所はなく、3病院が受入れをしています。また、月1回は、整形外科専門病院が対応しています。

○議長

二次救急医療体制において、院外の応援医師によっては、受入困難な症例もあることが課題であると認識しています。

○委員

高梁市の場合は、倉敷中央病院のドクターカーの運用があるので、計画に記載していただきたいです。

○委員

現在、ドクターカーの運用の対象は、重症外傷のみです。内因的な疾患に対しては、今年中に協議する予定となっています。

○議長

運用が拡大すれば、救える命が増えるものと期待しています。

その他の委員の方からご意見はいかがでしょうか。

<意見なし>

それでは、3)へき地・在宅医療について事務局から説明をお願いします。

○事務局説明

3)へき地・在宅医療について

当圏域は、無医地区が4地区、無医地区に準ずる地区6地区存在しています。

診療所数は、平成20年から令和3年にかけて6施設減少しており、県内で減少率が最も高くなっています。

へき地拠点病院を核として、へき地診療所が開設されていますが、へき地に在住する独居高齢者等が医療にアクセスできること、在宅医療や訪問看護のニーズ応えられるよう、オンライン診療を含む遠隔医療の推進を検討していく必要性があると考えています。ご意見をよろしくお願いします。

○議長

へき地診療所を活用した医学生や看護学生の地域実習は、是非実現できればと思います。

また、オンライン診療については、医療機関を受診する行動が社会参加の機会になっているので、2か月の受診のうち1回をオンラインで行うなど、創意工夫が必要と考えますが、いかがでしょうか。

○委員

オンライン診療は、インターネットの接続料や受診環境を整備する必要性について検討していただきたいと思います。

○委員

地域枠医師については、県が、地域で医師を育てる仕組みやフォローアップを主導していただきたいです。

オンライン診療については、どこの施設を利用するか、また、ネット操作を支援する人材が必要です。

例えば、既存のへき地診療所で地区担当の保健師がサポートとして、ネットで病院とつなぐことができれば、よいかと考えます。

○議長

オンライン診療は、公立病院だけでなく、民間病院とも連携することができればよいと思います。

○事務局

ありがとうございました。

今後のことについて提案でございますが、高梁・新見圏域保健医療対策協議会設置要綱第7条に規定されている専門の事項を調査協議することを目的として、専門委員の方々による分野別ワーキングを設置・開催し、検討した結果を、本協議会に報告させていただきたいと考えております。よろしいでしょうか。

○議長

皆様、ご承認いただけますか。

<異議なし：承認>

以上で、議事を終了いたします。皆様、どうもありがとうございました。

【閉会：司会】

仲田議長におかれましては、円滑に議事を進行していただきありがとうございました。本日のご意見等を踏まえ、各分野のワーキングを設置・開催し、より具体的に持効性のある計画策定を目指して参りたいと存じます。

それでは、最後に近藤副会長から閉会のご挨拶をいただきます。

【挨拶：近藤市長】

皆様、長時間にわたり協議くださりましてありがとうございました。保健医療計画が、地域住民の方々にとってより具体的な内容となるよう、引き続きよろしく願いいたします。

本日は、真夏日となっております。くれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

【閉会：司会】

近藤副会長ありがとうございました。

これもちまして、令和5年度第1回高梁・新見圏域保健医療対策協議会を終了いたします。

次回は、9月28日（木）に開催予定としています。委員の皆様には、後日、開催通知をお送りします。皆様、ありがとうございました。